

James Wilsdon Research on Research Institute (RoRI)所長との意見交換会について

2019年9月30日
JST 研究開発戦略センター
上席フェロー 有本建男
フェロー 小山田和仁

近年、大学・研究機関や研究助成機関における戦略立案や運営、評価などにおいて、様々なデータを実際の実務的ニーズや問題意識を踏まえた上で活用することが不可欠になっています。このような背景を受けて、ウェルカムトラスト財団、シェフィールド大学、デジタル・サイエンス社、ライデン大学の連携の下、Transformative and Translational Research on Research を推進するため、Research on Research Institute (RoRI)が設立されることとなりました。すでに9ヶ国の14の民間財団と公的研究助成機関がRoRIがとりまとめるコンソーシアムに参画する予定とのことです（具体的機関名は別添資料をご覧ください）。

この度、RoRIの初代所長に就任するシェフィールド大学のJames Wilsdon氏の来日の機会を捉え、RoRI設立の背景や活動計画、国際コンソーシアムの構想等について、日本の関係者と意見交換する場を開催することとなりました。つきましては国内で関連する取り組みを進めている皆様方にもぜひご参加いただき、率直な意見交換の機会としたいと思えます。ご検討の程よろしくお願いいたします。

記

1. 日時：2019年10月9日（水）13時00分～15時00分
2. 場所：国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）東京本部別館4階 入札室2
（東京都千代田区5番町 K's 五番町 https://www.jst.go.jp/koutsu_map2.html）
3. 次第
 - 1) 挨拶 有本建男 JST 研究開発戦略センター（CRDS）上席フェロー、
政策研究大学院大学客員教授
 - 2) RoRI に関する話題提供
James Wilsdon 氏（RoRI 所長、シェフィールド大学教授、
政府科学助言に関する国際ネットワーク（INGSA）副会長）
 - 3) 意見交換
4. 別添資料
別添：RoRI 設立に関するプレスリリース案
参考：RoRI ウェブサイト <http://researchonresearch.org/>
5. 本件に関する連絡先
科学技術振興機構研究開発戦略センター（CRDS）
小山田 (kazuhito.oyamada@jst.go.jp)

以上